

第46回

あかびら

火まつり



市 内最大のイベントあかびら火まつりが7月15、16日に開催された。

最高の晴空で、絶好のお祭り日和だった一日目、会場では、赤平中学校吹奏楽部による演奏のオープニングから始まり、赤平パーフォーマンスショーでは、北海道大学よさこいチーム「縁」が演舞を披露するなど、会場は盛り上がりを見せた。

また、赤フンランナーが赤平の灯を消すまいと、市内を走り、ランナーたちの声が響きわたった。



二日目は、前日の天気が一転して大雨で、市民踊りが中止になるなど、スケジュールに変更があったが、みんなの元気が伝わり、徐々に天候も回復した。全道オヤジバンドグランプリが始まる頃には完全に雨も止み、会場全体が音楽で包まれた。みんなの想いを乗せた5,000発の花火が赤平の夜空を彩り、今年も会場いっぱいのお来場者を感じさせた。

この二日間、会場に足を運んだ方は熱い時間を過ごせたのではないだろうか。



二日間の熱いまつり
二万七千人が燃えた夏



花火大会募金・協賛金

皆さんからの募金などにより今年も花火大会が開催できました。
ありがとうございました！

協賛金

1,745,000円

応援募金

1,481,417円

